

# 自然・環境

## 福山市の人口・大きさ・様子

### 1 福山市の人口と大きさ

福山市は広島県東部にあり、県では2番目に人口の多い町です。海辺にあり、交通が便利で、港の近くには大きな工場があります。田や畑は、市の中心部から少し離れた所に広がっており、市の中心部や人口が増えている所には、店が多く集まっています。また、山を削ったり、田畑を埋め立てたりした所には、住宅も増えています。福山市の北部には、景色の美しい山野峡や藤尾の滝があり、南部には漁業が盛んな走島や内海があります。

[2021年(令和3年)2月末現在]

【人口】 男：227,412人 女：238,962人 計466,374人

【大きさ】 東西：約29.5km 南北：約45.7km 広さ：517.7km<sup>2</sup>

### 2 福山市の様子

#### (1) 工場の多い所

福山市は、工業が盛んな町です。海を埋め立てて作られた箕沖工業団地や、大きな製鉄所を始め、沼隈には造船所、神辺には電子、電気関連の工業団地、新市から駅家・神辺には、服や織物を作る工場が多くあります。



[大きな製鉄所]

#### (2) 田や畑の多い所

田や畑が多くある所は、加茂・駅家・芦田・御幸・新市・神辺などの地域で、米作りや野菜作りが行われています。また、神辺では桃、沼隈ではぶどうなど、果物作りも盛んです。

しかし、田や畑があった所に大きな店や新しい家が建ったり、道路が広くなったりして、近頃では、広々とした田や畑のある所が少なくなっています。



[新市の水田]

### (3) 店の多い所

春日・南蔵王・駅家・瀬戸・神辺など、人口が増えている所には、広い<sup>ちゅうしゃ</sup>駐車場のあるスーパーマーケットやレストランなどが集まっています。

福山駅に近い商店街では、自動車で買い物に来る人に便利のように、近くの駐車場に車を停めることができるようにしています。



〔神辺のスーパーマーケット〕



〔福山駅の近く〕

### (4) 住宅の多い所

福山に大きな工場ができてから、多くの人に移り住むようになりました。そのために、まわりの山を削<sup>けず</sup>ったり、田や畑を埋<sup>う</sup>めたりして、次々と新しい家や団地が増えてきました。また、<sup>こうそう</sup>高層マンションも増えています。



〔明王台団地〕



〔高層マンション〕

### (5) 山あいの町

福山駅から1時間ほどバスに乗ると山野町に着きます。近頃は道路がよくなり、市街地に通うのも楽になりましたが、冬になると雪が降り、道路が滑<sup>すべ</sup>りやすく大変なこともあります。

山のふもとには、段々畑が広がっており、こんにゃく・ぶどう・しいたけ<sup>くり</sup>などの特産物があります。また、<sup>おだかわ</sup>小田川に沿って、<sup>たなだ</sup>棚田も広がっています。<sup>しゃめん</sup>斜面を利用しているため、一つひとつの田は狭<sup>せま</sup>く、形も整っていないのが<sup>とくちよう</sup>特徴です。



〔山野のたな田〕

## (6) 島の町

走島は、鞆から7km離れています。走島には、465人ほどの人がくらししており、ほとんどが漁業でくらしを立てています。

昔からいりこ作りが盛んで、のりの<sup>ようしょく</sup>養殖も行われています。

くらしに大切な水や電気は、鞆から海の底を通して送られてきます。また、病気をみてもらう<sup>しん</sup>診療所<sup>りょうじょ</sup>がありますが、重い病気や救急のときなどの心配がなくなったわけではありません。



[走島の港]

